

承認	照査	作成
		島田

出席：サークル代表者全員

欠席：島田（録音から議事録作成）

日時：12月3日（土）11:30～13:00

配布物：アジェンダ・掃除分担表・感染防止対策

場所：ふれあいセンター1Fホール

議事

1. コロナ・インフルエンザへの対処：コロナとインフルエンザと風邪の区別がつかない。

- ①発熱、咳などがある場合は欠席する事
- ②サークルで1/3のメンバーが発熱、咳など発生の場合はサークルを自粛する
- ③全サークルの1/3以上が自粛の場合はセンターを閉館にする。
- ④つつじが丘全体の感染拡大の状況により、委員長判断で閉館とする。
 - ・屋内での感染防止対策を継続する（換気・間隔・マスク・消毒・会話など）
 - ・屋外でも大声・対面などは注意する

詳細別紙

2. 12月27日年末大掃除について

- ・今年度再開サークルが大掃除を担当する。各サークルの人員と掃除範囲は別紙の通り
- ・2F担当－09:45～、1F担当－10:45～
- ・スリッパを置いたままの方は持ち帰る事（2足置いたまま）。年末には処分します。

3. 行事：中止－正月飾り、風船パレー、餅つき大会

実施予定－防災訓練は1月8日にとんど祭りと共に実施する

4. 来年度役員－利用事務担当の田中さんが交代⇒パソコン堪能な方で適任者を募集します

5. 1月分の利用届は早急に提出して下さい（通常締切は10日。年末の為早急に）

6. 地域福祉センター運営の将来像について

- ・将来的にはNPO法人による運営の方向⇒1月11日に区のヒヤリング予定

Q1：現在は1人×1回－100円で利用しているがどうなるのか？

A1：おそらく部屋貸しになる。利用料も高くなるだろう。

Q2：なぜ変わるのか？

A2：運営者が高齢になり、運営に困っている。

Q3：他地区は参加者減少の中、つつじが丘は減少していないのに、なぜ？

A3：NPOになり新しい事が出来るメリットもある。運営者の手間も増大している。

施設の運営自体に困っている⇒NPOの専門家に移管したい。

※役所はNPO・民間委託方向である⇒その中で、我々の要望を活かす方向で考えるのが良い。

市は子育て支援・子供の居場所作り推進の意向があると思う⇒夜間、土日の開館必要。

※このような現状を踏まえて、危惧する事や意見を出して欲しい。

⇒但し、意見を通すほど、地域の責任は重くなる。

Q4：どこまでの方（地域）が使えるようになるのか？

A4：神戸市のものなので、つつじが丘以外の方も使う事は可能。

Q5：利用者が多ければ、NPO運営が楽になり、利用料が安くなる事はありうるか？

A5：NPO全体での採算を考えるだろう。単純に使ったら安くなる事は無いだろう。

7. サークル代表者の中から役員を選出している（今年～来年はコーラス松尾さん）

再来年は他の人数の多いサークルから役員（副委員長）を選出して良いか？

人数の多いサークルとすると、次は健康体操、カラオケとなる。

◎改選前（再来年2月）にサークル間で相談して、次期役員を決める（欠席者も含む）